

垂 線



学年主任 菱池 美保

今年もまた暑い夏でした。最高気温 36℃、37℃といわれても、もう何も驚かない、むしろ 32℃といわれれば今日は涼しいとほっとする。これも温暖化による異常気象なのだろうと地球の遠くない未来を案じながらも朝の 8 時から躊躇なくエアコンを稼働させる。室外機から熱を放出してまたさらに暑くなるのではと無知な私は心配するが、とある常識ある方からエアコンの電源を切ったくらいでは何の解決にもならない、人間の活動による熱量などたいしたことではないのだと聞き、安心してさらに設定温度を 2℃下げる。

そんな 8 月もあつという間に終わりました。まだまだ暑い日が続いていますが、それでも朝夕はわずかながら過ごしやすくなり、日の落ちるのも早くなってきました。季節は確実に進んでいます。

さて、夏休みはどう過ごせましたか。計画通りの人、計画倒れだった人と様々でしょうが、気が付けばもう始業式、とりあえず心と身体はリフレッシュしてさあ 2 学期からまた頑張ろうと張り切っていることと思います。1 年間の活動の中心でもある 2 学期は大切な行事がたくさん予定されています。一つ一つ丁寧に確実にやり遂げていきましょう。

いよいよ文理選択

2 学期はいよいよ本格的に文理選択を進めていきます。今後自分が学んでいく分野を決める文理選択は、大学進学に関してだけでなく、その後の人生にも影響するという意味で大変重要です。目先の受験だけにとらわれるのではなく、自分の学びたいことは何なのか、何を「おもしろい」と思えるのかを大切にしたいと思っています。保護者の方と必ずよく相談し、自分の適性をしっかりと見極めて後悔のないように決定して下さい。

文理選択のポイント確認

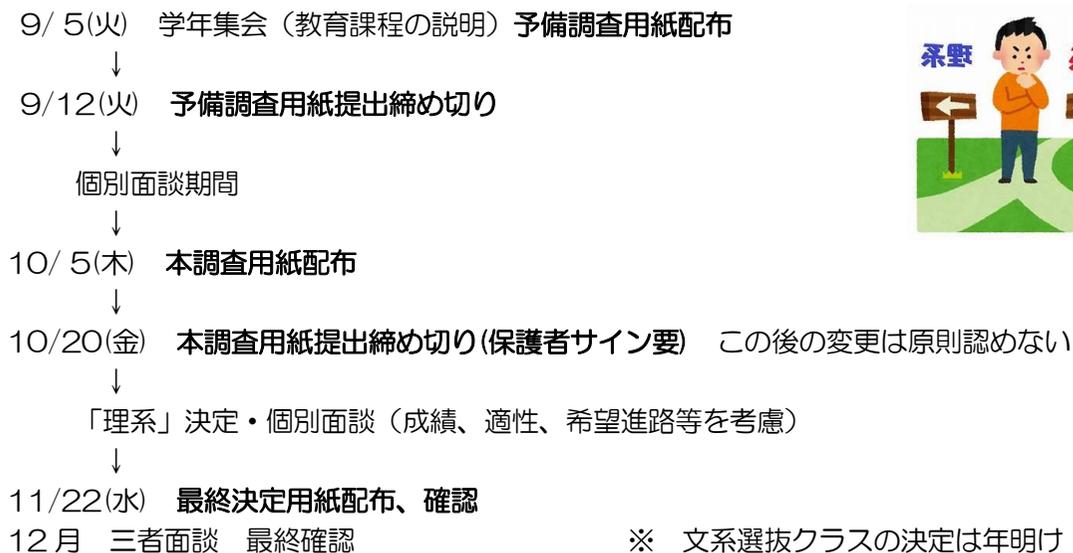
- ①将来就きたい職業から考える
- ②学びたい学問から考える
- ③興味関心から考える



文理選択 NG

- ①得意・不得意だけで選ぶ
- ②理系の方が就職に有利？
(注：みなさんが就職するところにはどうなっているかわかりません)
- ③選んだ後に文転・理転すればよい？
(注：少なくとも理転はできません。文転はしたとしても、ものすごく不利を覚悟)

文理選択 今後の日程



※ 垂線とは、ある直線あるいは平面に垂直な直線のこと。点と直線(平面)を結ぶ最短距離が求まる。何事も垂線を引くようにはスムーズに進みません。遠回りも大事です。しかしながら、文理選択における選択ミスは遠回りでは済みません。人生の考えどころです。

自然科学コースおもしろ科学実験教室 7月26日(水)

地域の小学 6 年生を対象に開催した科学実験教室「モーターをつくろう」。自然科学コースの 14 名が受付、案内、講師を務めました。知識のない小学生にどうやって説明するか。「教える」ということを通して多くのことが学べたようです。

1-5 男子

最初は小学生にうまく教えることができるかどうか、楽しんで実験してもらえるかなど不安がかなりあったけど、なぜこのようなことが起きるのか、なぜうまくいかないのかなどを小学生にもわかるように説明することができたと思うし、担当した小学生からは「たのしかった」といってもらえたのでよかった。これからの行事でも自分のためにはもちろん、誰かのためにも頑張っていきたいと思った。



1-5 女子

小学 6 年生を対称に実験を教えるというのは初めてで、勉強を教えるのとは別の難しさがあると感じました。実験のやり方を教えるとき、言葉でうまく伝えられずに苦戦しました。苦戦したものの、最終的には実験も成功して、6 年生の子たちには楽しんでもらえたと思います。この行事に参加できてよかったです。



7月進研模試返却が返却されました

模試や定期テストは受けっぱなしにしては何の意味もありません。模試は、有効活用すれば最高に効率の良い勉強につなげることができます。重要なのは結果よりも「復習」です。模試の学習は、問題を解き、答え合わせをしてからが本当のスタートです。受験して分かった自分の弱点や課題を復習することで、着実に力をつけることができます。

「時間配分はどうだったか?」「解く順番は正しかったか?」

「どの教科のどこの問題が解けなかったか?」「解くまでに時間がかかった問題はないか?」など、具体的に振り返ってみましょう。

偏差値とは…

$$\text{偏差値} = \frac{10 \times (\text{あなたの得点} - \text{平均点})}{\text{標準偏差}} + 50$$

$$\text{標準偏差} = \sqrt{\frac{(\text{個々の受験生の得点} - \text{平均点})^2 \text{の総和}}{\text{受験生の総数}}}$$

偏差値…自分が全体の平均点からどれだけ離れた位置にいるかを示す値（平均点が50）

標準偏差…データの散らばり具合の大きさを示す値

2023年度1年7月進研模試

	受験者数	全国平均	標準偏差	相高平均点	相高偏差値	偏差値 50	偏差値 55	偏差値 60
国数英	450,737	110.0(点)	43.2	104.3(点)	48.7	110(点)	132(点)	153(点)
国語	452,086	43.1(点)	14.6	42.5(点)	49.6	43(点)	50(点)	58(点)
数学	451,436	32.8(点)	17.5	32.3(点)	49.7	33(点)	42(点)	50(点)
英語	452,184	34.0(点)	18.4	29.5(点)	47.6	34(点)	43(点)	53(点)

偏差値を1上げるには、標準偏差の1/10の値だけ点数を上げればよい。

「合格ライン2023」より2023年度入試 現役合格者偏差値平均

		1年7月	1年11月	1年1月			1年7月	1年11月	1年1月
神戸大	経済	62.8	56.3	64.5	鳥取大	工(機械)	54.8	54.5	54.8
	工(機械)	64.8	65.7	65.6		農	53.7	54.1	55.3
岡山大	経済	59.4	60.4	60.7	兵庫県立大	環境人間	56.9	58.2	57.9
	工(機械)	60.0	61.1	61.7		工(機械)	54.7	54.0	55.5

※「合格ライン」とは以前に配布した青い冊子。

2学期の総合学習について

2学期は「探究学習」です。「探究学習」とは、自ら問いを立て、それに対して自らが答えていく学習です。各教科の授業では普通、質問をするのが先生で、それに答えるのが生徒である皆さんです。答えを知っている者が、知らない者に対して発する問いです。探究学習はそうではありません。みなさんが自分自身で課題を見つけ、問いを立て、自分自身で答えを見つけます。自分の立てた問いの解決策を何とかして見つけたいという「探究心」を大切に、学習を進めていく方法です。

これからの時代は、終身雇用が崩壊したり、AIが台頭したり、デジタル化やグローバル化が進展したりと、様々な変化を迎えます。変化することで、これまで「正解」とされていたものが変わる可能性さえあります。その中で、自分なりに考え、自分なりに問題を見つけ、自分なりの答えを出すことが大切だと考えられています。

さて、みなさんの探究テーマは「SDGs」です。下に挙げる17の項目の中から希望するもの1つを選び、クラス枠を取り除いた5、6人のグループに分かれて、相生市または国または兵庫県に対して提言をまとめていきます。



- | | |
|----------------------|---------------------|
| ① 貧困をなくそう | ⑩ 人や国の不平等をなくそう |
| ② 飢餓を0に | ⑪ 住み続けられるまちづくりを |
| ③ すべての人に健康と福祉を | ⑫ つくる責任つかう責任 |
| ④ 質の高い教育をみんなに | ⑬ 気候変動に具体的な対策を |
| ⑤ ジェンダー平等を実現しよう | ⑭ 海の豊かさを守ろう |
| ⑥ 安全な水とトイレを世界中に | ⑮ 陸の豊かさを守ろう |
| ⑦ エネルギーをみんなにそしてクリーンに | ⑯ 平和と公正をすべての人に |
| ⑧ 働きがいも経済成長も | ⑰ パートナーシップで目標を達成しよう |
| ⑨ 産業と技術革新の基盤を作ろう | |

この探究学習は、約5か月間の長い活動になります。集大成として1月末に発表会を行います。みなさんにはこのSDGsについての探究活動を、幅広く社会に目を向けるきっかけにしてほしいと思っています。

探究活動今後の予定

- 9/12(火) 探究活動ガイダンス(学年集会) 希望調査→班編成
- 9/19(火) プレゼン講演会
- 9/26(火) SDGs講演会①(相生湾自然再生学習会議代表 松村晋策様)
- 10/3(火) SDGs講演会②(相生の港湾を持続させる会代表 渡部政弘様)
- 10/10(火)～班別探究活動開始